

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 27 日作成

事務事業名	十日市場ふれあいセンター管理運営事業 <input type="checkbox"/> 実施計画事業	所属部局	保健福祉部	単位番号	5081						
		所属課室	介護福祉課	課長名	小林 千江						
基本政策	IV 快適で心のかよいあう都市づくり <input type="checkbox"/> 実施計画事業	所属担当	高齢者福祉担当	担当者名	飯場 伸						
					会計	名称	款	項	目	細目	細々目
					01	一般	03	01	03	160	09
政策	17 社会福祉の充実 <input type="checkbox"/> 実施計画事業	予算科目	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> その他の事業							
施策	29 高齢者福祉の充実 <input type="checkbox"/> 実施計画事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H23 ~ H27 年度)	法令根拠	南アルプス市高齢者介護予防拠点施設条例								
事業の内容 事業の概要	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 高齢者の介護予防を図るため、南アルプス市介護予防拠点施設の施設管理を社会福祉協議会へ5年間委託する	事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
		指定管理委託料		276							
					計	276					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	施設運営管理の委託業務
26年度活動内容	
27年度活動予定	
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
市内高齢者	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
地域コミュニティを通じて介護予防を図る	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:施設数	箇所
イ:	
ウ:	
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:高齢者数	人
イ:	
ウ:	
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:利用者数	人
イ:	
ウ:	
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:	
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	268	268	276	276		
		事業費計 (A)	千円	268	268	276	276	0	0
人件費	正規職員従事人数	人							
	延べ業務時間	時間							
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	268	268	276	276	0	0	0
活動指標		ア:箇所	1.0	1.0	1.0	1.0			
イ:									
ウ:									
対象指標		ア:人	15,768.0	16,490.0	17,041.0	17,593.0			
イ:									
ウ:									
成果指標		ア:人	1,050.0	1,251.0	1,200.0	1,200.0			
イ:									
ウ:									
上位成果指標		ア:人							
イ:									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	指定管理者制度の導入により。施設の有効利用と経費の削減を目的に開始
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	高齢者数は増加している
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	平成26年度から引き続き2年間指定管理委託の実施

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	安定した経営が行われている
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	十日市場ふれあいセンター管理運営事業	所属部	保健福祉部	所属課	介護福祉課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市条例において高齢者介護予防拠点施設に位置づけられている施設の管理委託事業である
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市条例において高齢者介護予防拠点施設に位置づけられている施設の管理委託事業である
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 高齢者の介護予防と健康増進を目的とした施設の維持は必要性が高い
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 市の計画する介護予防事業を提供できる者に、施設管理費の負担も含め貸与等を検討
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 地域のコミュニティの場が失われる
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 限られた管理費のみを委託料としている
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 本事業自体の人件費は契約にともなう事務のみである
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 高齢者の介護予防と健康増進を目的とした施設の管理委託事業であり公平である

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	介護予防拠点施設として使用している。 再配置計画により払い下げの話もしたが、近隣に公民館を有しているため、当初は話し合いが持てずにいたが、老朽化もあり、組長会議で相談をしていただく。 27年までには方向性を明確にしていく。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)
<input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)
(2)改革改善案について	※ 廃止・休止の場合は記入不要
平成27年度末に地域集会施設として譲渡予定	
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度
	成果優先度評価結果 (4)
	コスト削減優先度評価結果 (9)